東日本大震災 対策本部情報

81号

2011/05/6

14:50現在

各地本委員長殿

ボランティアセンター事務局スタッフとして 受け入れに向けて奮闘中!

仙台地本は、東松島市ボランティアセンターで事務局スタッフとして、連合宮城などボランティアに駆けつけてくれた皆さんと一緒に、被災された地域の方々への支援活動に取り 組んでいます。

東松島市ボランティアセンターでは、地区割りをしてローラー作戦で住宅の生活支援を 行っています。現在は仙石線の陸前赤井駅周辺の赤井地区に窓口を設け、地域の方々とボ ランティアの皆さんとの連絡調整や作業計画を行っています。

作業はドロ出し(床下も始まりました)や廃材の搬出、家財道具の片付けなどです。住宅が残った市街は、道路の両側に廃材やドロ詰めした土嚢等が積み上げてあり、少しずつですが日常生活を取り戻すためにがんばっています。

ボランティアの人数は安定しておらず、千人以上の日もあれば三百人に満たない日もあります。決して足りているとは言えませんが、みんな明るく元気に作業を行ってくれています。このゴールデンウイークが終わると学生ボランティアが減少するといわれています。

地域の方々や行政は、精一杯の努力をしてくれています。しかし支援が必要なところは まだたくさんあり、長期的支援が必要です。





一人ひとりがJR東労組のヒューマニズム精神を発揮し、震災復興・鉄道復旧にむけ 全組合員で取り組んでいきましょう!

JR東労組本部